



関西国際空港におけるボディスキャナーの運用評価試験(継続)について

2016年度のボディスキャナー本格導入に向け、2015年10月15日(金)から同月26日(月)まで、関西国際空港第2ターミナルビルにおきまして、国土交通省主催により先進的なボディスキャナーを使用した保安検査の運用評価試験を実施したところです。

中国や韓国等のアジアを中心とした外国人旅客数が、全国平均を上回る伸び率で増加している関西国際空港の特性を踏まえ、より一層の満足度向上と検査の効率化、円滑化に資するため、関西国際空港独自の取組として、Peach Aviation株式会社との共催により、下記の通り運用評価試験を実施しますので、お知らせします。

なお、運用評価試験に際しましては、前回と同様にプライバシー保護や健康への影響にも十分配慮された先進的なボディスキャナーを使用します。

記

- 評価試験目的 : 訪日外国人旅客数が多く伸び率も高い関西国際空港の特性を考慮した運用評価を行うため
- 評価試験内容 : より一層の満足度向上と検査の効率化、円滑化に資する検査機器や検査員配置の検討
- 評価試験日時 : 2016年1月25日(月)～3月31日(木) 10:00～17:00
実施日時は事情により変更する場合があります。
- 評価試験場所 : 関西国際空港第2ターミナルビル国際線保安検査場
- 使用機器 : L3社(米国製) ProVision ATD (前回と同じ機器)
- 検査手順 : 国土交通省主催の前回と同じ
詳細は、国土交通省航空局ホームページ内の「先進的なボディスキャナーの運用評価試験の実施について」の中にある「よくあるご質問」をご覧ください。
<http://www.mlit.go.jp/common/001103583.pdf>

以上

